

Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」



協会スタッフの座談会！

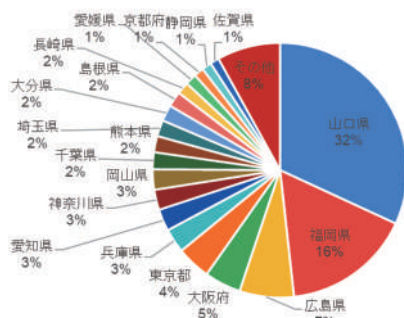
長門市観光コンベンション協会の協会報「Nanavi Paper」。
今号は、長門市観光コンベンション協会のスタッフによる座談会特集をお届けします。テーマは「**観光満足度調査データから見る長門市観光**」、観光客向けのアンケート結果を紐解くと、長門市の観光の現状やこれから目指すべき未来の姿などが見えてきました。



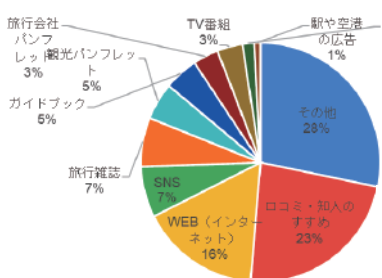
5つのデータを収集

毎年、長門市が行う動態調査から観光客数と宿泊客数を取得することはできるが、残りは新たにデータ収集が必要のため、協会ではポスターやポップなどを作成。市内の観光地や観光施設、旅館などに設置し、紙やウェブでアンケートの回答を受け付けている。

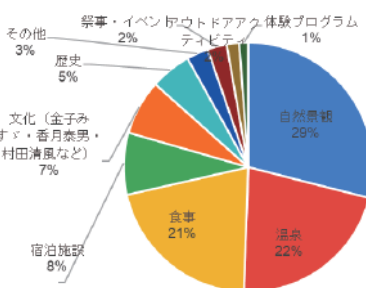
今回はアンケート結果の各項目を見ながら、現状を把握するとともに、これからの観光地域づくりをみんなで考えていく機会としたい。



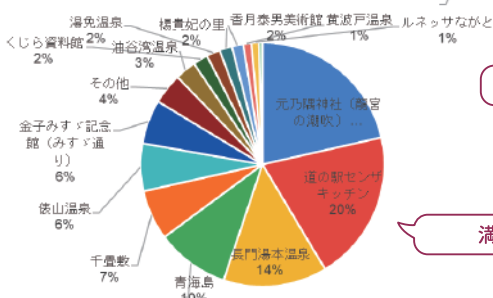
お住まいの地域



来訪のきっかけ



期待するもの



満足した観光地

長門市を訪れている

村尾.. 来訪のきっかけとしては、意外とウェブやSNSが多く、やっぱり口コミは強いのだと感じた。

武内…年齢層によっては旅行雑誌やガイドブックもよく活用されていて、世代に合わせた情報発信が必要なのが分かる。

食事への期待感

畑村…体験は1つの長門らしさとして、これからも伸ばしていきたい。

武内…満足した観光地では、元乃隅神社・道の駅センザキッチン・長門湯本温泉・青海島で過半数となる。

青野・予想どおりの印象。他県で話を聞いても、インパクトのある景観と長門が結びついている。



事務局職員 藤井 加奈子



事務局職員 青野 暁美



事務局次長補佐 畑村 陽子



専務理事 武内 源太

宿泊費の単価は高い 飲食代はまだ伸びる

武内…第3次長門市観光基本計画では令和8年に観光消費額として375億円を目標としている。各項目の消費額はどうか？

小林…消費額では、宿泊費が全国平均の2倍くらいなのが目立つ。

武内…宿泊費はビジネスホテルが少ないという地域柄が数値に表れている。また、日帰り客の飲食代も全国平均を上回っているが、食の資源が豊富な長門市では、まだまだ単価を上げられる余地がある。

満足度は全国平均を 大幅に上回る結果に

武内…満足度を示すNPS（ネットプロモータースコア）という指標では、全国平均14を大幅に上回る41.3という結果が出ている。

市川…想像以上にみんな満足しているんだという印象。これまでは、食べ物をはじめ、こんなに良いものがあるのに伝わりきれていないというのが感覚としてあった。この結果は、実際に来てみたらおいしかったという反応が数値として出てきているのかなと感じた。

一度来てもらえたら ファンになる観光地

武内…再訪を希望するという回答が95%あるものの、リピート率で見ると山口県より10ポイントくらい下。それでも6回以上の来訪が3割以上あるので、一度来てもらえたら、相当ファンになってもらえるのではないかなという期待感もある。

全国（宿泊旅行単価）

宿泊	
旅行前	¥7,443
宿泊費	¥13,903
土産代	¥7,770
飲食代	¥8,413
交通費	¥16,496
その他	¥8,576
旅行後	¥652
合計	¥63,253

長門市の観光消費額

長門市（宿泊旅行単価）

宿泊	
宿泊費	¥26,181
土産代	¥5,914
飲食代	¥6,998
交通費	¥5,686
その他	¥3,166
合計	¥47,945

全国（日帰り旅行単価）

日帰り	
旅行前	¥2,827
土産代	¥3,906
飲食代	¥2,606
交通費	¥6,532
その他	¥3,002
旅行後	¥154
合計	¥19,027

長門市（日帰り旅行単価）

日帰り	
土産代	¥3,280
飲食代	¥3,671
交通費	¥1,940
その他	¥2,071
合計	¥10,962

NPSとは？

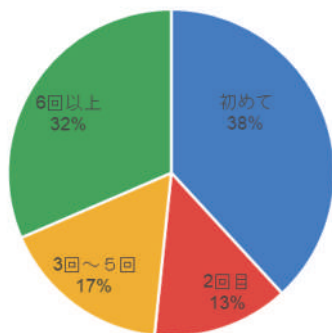


長門市のNPS

10: 大変すめたい	39.3%
9	11.7%
8	27.4%
7	11.9%
6	4.6%
5	3.4%
4	0.9%
3	0.3%
2	0.2%
1	0.3%
0: 全くすめたくない	0.0%

$$51.0\% - 9.7\% =$$

NPS: 41.3



長門市への来訪回数



事務局職員 桑原 千夏子



事務局次長 小林 容子



事務局職員 村尾 悦郎



事務局長 市川 裕之

どうする？
観光地域
づくり

地域住民の期待を胸に歩んでいく

「やさしさを奏でるまち」を目指して

武内…観光客の来訪に関する住民満足度調査では、2022年は「来てほしくない」と答える人もいたが、現在はそれもなくなり、9割弱が「来てほしい」と回答している。観光地域づくり法人(DMO)は、地域住民があつてこそ事業が成り立つが、どういった取組が必要だろうか。

桑原…まずは期待を裏切らないこと。全国各地でオーバーツーリズムの問題が発生しているので、そのような観光公害を起こさないようにしつつ、しっかりと経済を回す地域づくりができれば良い。

武内…苦情になるようなことは、我々の方できちんと手当をしながら進めていくことが大事。「地域住民の期待」はキーワードになりそう。

村尾…観光とは関係のないところで仕事や生活がある人もいる。観光全体の取組から、そこでどういう結果が出て、ということを知ってもらっただけでも地域づくりになると思う。その過程の中でいろいろなご意見をいただくこともあると思うが、そうしたサイクルを生むことが理解につながるのでは。

畑村…ナガトリップに携わる中で、参加者だけでなく、事業者からも「楽しかった」という声を聞くことがある。旅行先で道を聞いた時に、親切に笑顔で教えてくださっただけで、その地域の印象がすごく良くなる。地域住民の力が大きな力になる。

青野…わたしたちも、地域のイベントをはじめ、今こんなことが行われているんだと、地域住民の方に知ってもらふような取組も必要では。

武内…たしかに、協会としては、住民の方としっかりとコミュニケーションを取ることが大事な。

小林…地域の方が楽しんでいること、例えば昔からやっている伝統行事などを、わたしたちが掘り起こして伝えていく。そうした双方に利益のある関係性を築くことが大事。

市川…観光が盛り上がっていくと、交通や飲食など、幅広い業種に経済効果が出てくる。参画しやすいんだよというのを伝えていきたい。

武内…観光地は一部のプロ集団だけがつくっていくものだと思う。これも我々の役割かもしれない。

市川…各エリア内で体験コンテンツが作成されていたり、魅力的な冊子が制作されていたりと、観光資源として光るものはまだまだある。協会としても情報発信面の支援をしたり、ハブ的につないだりといった、長門市全域で盛り上げていける仕組みがつけれると良い。

小林…上の世代と若い世代、昔から住んでいる人と移住者など、何かイベントを起こそうにも、考え方に差がある場面に出会うこともある。

藤井…最近では、地域のお祭りや行事をきっかけに、移住者の視点が上手く組み込まれた事例も耳にする。

武内…本場に長門市は、各エリアに特色のあるタレント揃いのまちだなと思う。市外出身の桑原さんは、より感じるものもあるのでは。

桑原…どこに行っても寛容的で、人が温かいなという印象。スーパールのレジでもその温かさを感じる。「やさしさを奏でるまち」というのは、まさに長門市を表すキャッチコピー。このやさしさを胸に、みんなで観光を盛り上げていくような未来に結びつくことを願っている。

会報紙 Nanavi Paper vol.21

発行日 2025年1月1日

発行 一般社団法人長門市観光コンベンション協会

〒759-4106 長門市仙崎 4297-1

道の駅センザキッチン 観光案内所「YUKUTE」内

TEL 0837-27-0074 FAX 0837-27-0079 E-mail info@nanavi.jp

ながとの観光情報は「ななび」から
<https://nanavi.jp>

ながと観光なび
ななび



SNS更新中！
最新情報はこちら

Instagram



@nanavi_visit_nagato

Facebook



@nanavi.jp